

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係 一般重要案件(1)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43791

外国军事基地及国际集会

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

いる。国連は帝国主義の道具と化し、アメリカは新軍事基地設置のため国連を利用する恐れが増大しており、このため全世界人民は徹底的な国連改組を要求している。

(2) 会議は、軍事基地廃止闘争は帝国主義が全地きゆう上から締めつされない限り続けられるべき闘争であり、このためあらゆる国家の反帝国主義勢力は、軍事基地廃止闘争に結集すべきであるとの結論に達した。

(3) 会議は、軍事基地は全帝国主義勢力によつて対決されるべき全世界に張りめぐらされた帝国主義者のクサリである^(このため)と認め、次のことが同意された。

(イ) 軍事基地についての大衆の認識を高めるため、組織的なキャンペーンを始めること。

(ロ) 軍事基地のしん速な廃止を目的とした大衆運動を展開すること。

(ハ) 軍事基地廃止闘争勢力間の協力と連絡をじゆ立ること。

(4) 会議は、全員一致で次のアピールを決定した。

(イ) 軍事基地を他国に設置している諸国の人民は、軍事基地の廃止、駐留軍の引きあげ、軍事条約の解消を各々政府に要求すること。

(ロ) 帝国主義者のきよういを受けている諸国の政府と人民は、完全な軍事基地廃止のためにそれぞれ独自に、また、他国の反軍事基地勢力と協同して全面的な闘争を展開すること。

外務省

注意

- 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
- 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写

と。

3. 同会議は、またベトナム、マレーシア、カシミール、日本、日韓条約朝せん問題、フィリッピン及びアフリカ、南米諸国の反帝国主義闘争支持に関する / 8 の決議を採択したが、日本の関係分については、日本国民のオキナワ、オガサワラの即時返かん、原子力潜水艦の寄港及び安保反対闘争の支持ならびに日韓条約反対闘争支持に関する種々の決議が含まれている。

(了)

外務省